

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2003-505586(P2003-505586A)

【公表日】平成15年2月12日(2003.2.12)

【出願番号】特願2000-547633(P2000-547633)

【国際特許分類】

B 2 2 F 1/00 (2006.01)

B 2 2 F 1/02 (2006.01)

C 2 2 C 1/04 (2006.01)

H 0 1 G 9/052 (2006.01)

【F I】

B 2 2 F 1/00 R

B 2 2 F 1/02 F

C 2 2 C 1/04 E

H 0 1 G 9/05 K

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月25日(2006.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】 実質的に窒素を含まないニオブ粉末で作った電解キャパシターアノードと比較したときに、DC漏れが約50%又はそれ未満に減少する、請求項9に記載のニオブ粉末。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】 実質的に窒素を含まないニオブ粉末で作った電解キャパシターアノードと比較したときに、DC漏れが約25%又はそれ未満に減少する、請求項1に記載のニオブ粉末。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項21

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項21】 ノジュラー状ニオブ粉末、フレーク状ニオブ粉末、角張ったニオブ粉末、又はそれらの組み合わせを含む、請求項1に記載のニオブ粉末。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

窒素化ニオブから作ったキャパシターのDC漏れに関して、DC漏れの様々な減少を観

察することができる。一般に、ニオブを窒化すると、実質的に窒素を含有しない（例えば、窒素が100ppm未満の）ニオブ粉末と比較したときに、約50%又はそれ未満、又は25%又はそれ未満への減少が観察された。